

満足度アンケート 結果発表

先日 利用家庭の皆さまにお答えいただいたアンケートの集計結果が出ました！
結果はご覧の通りです！

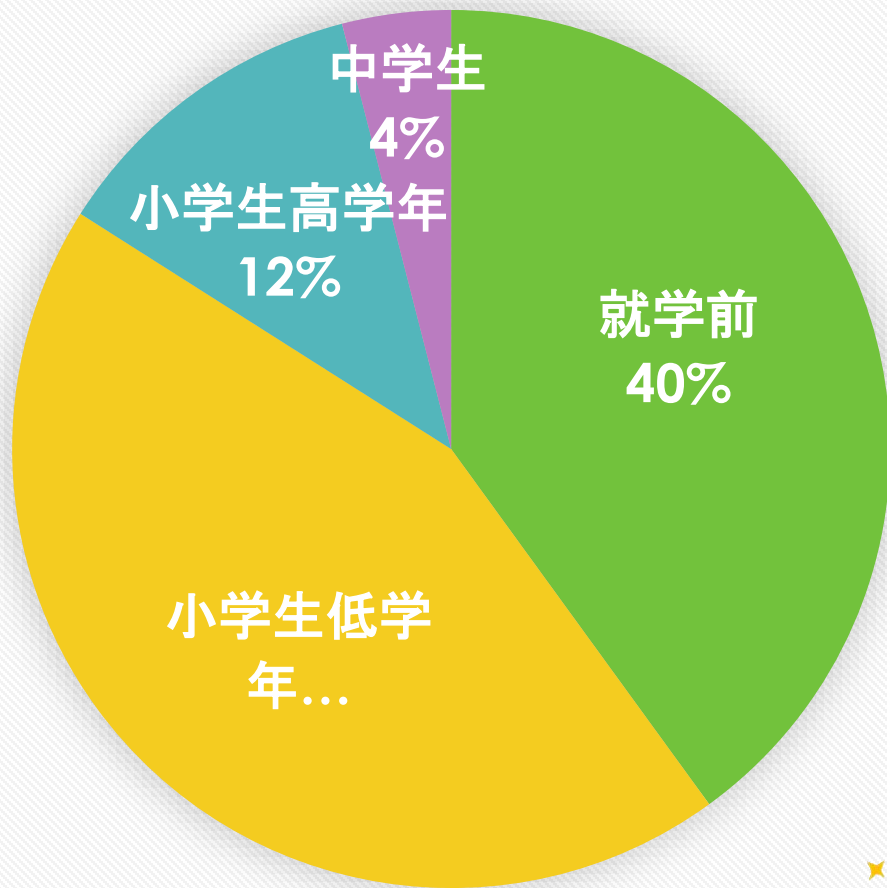
■ 調査要領

- ・ 調査対象：利用家庭
- ・ 調査方法：アンケート用紙送付
- ・ 調査期間：令和2年3月1日～令和2年3月20日
- ・ 総回答数：25件／利用者数 47名

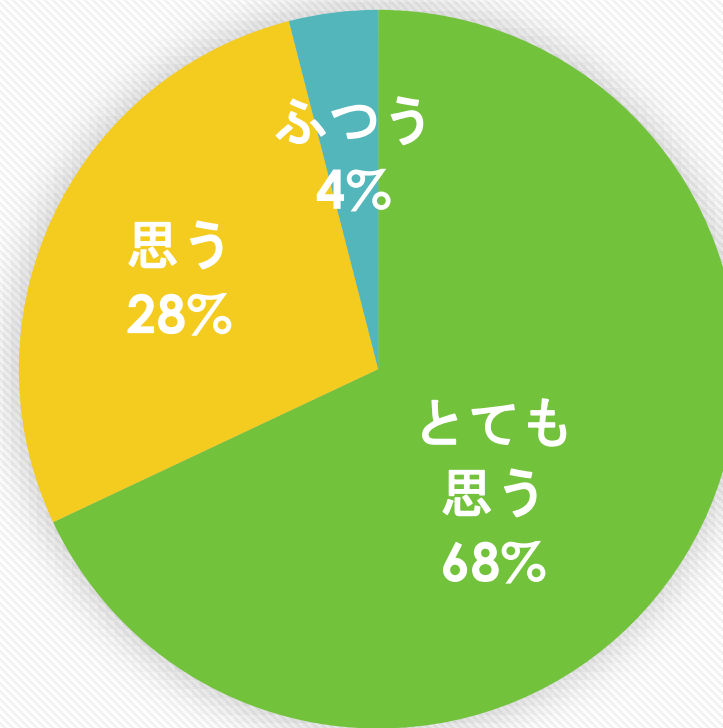




お子様の年代は？



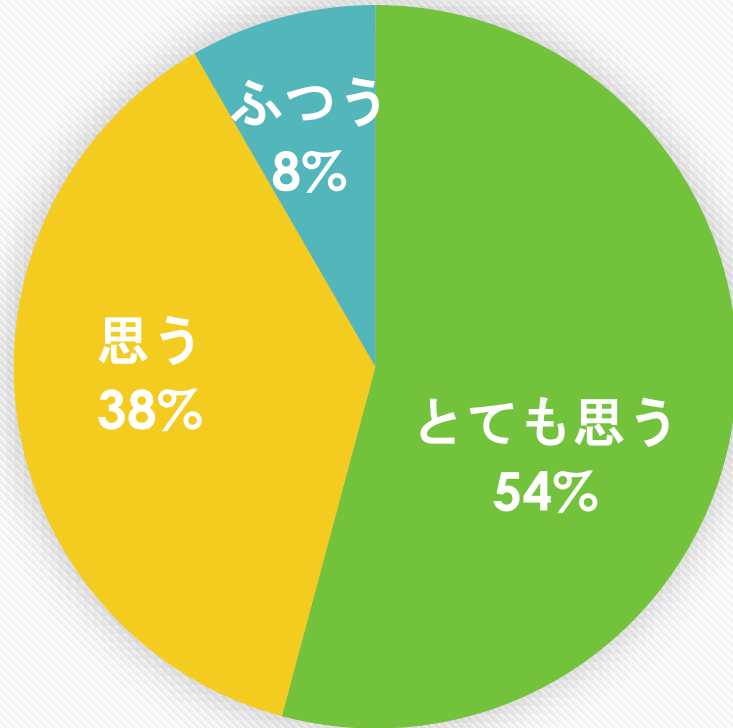
支援には満足ですか？



96%の方が支援に「満足」と答えていました。昨年は85%だったので**11%**のアップになります。今後も引き続き質の高い支援を提供します。



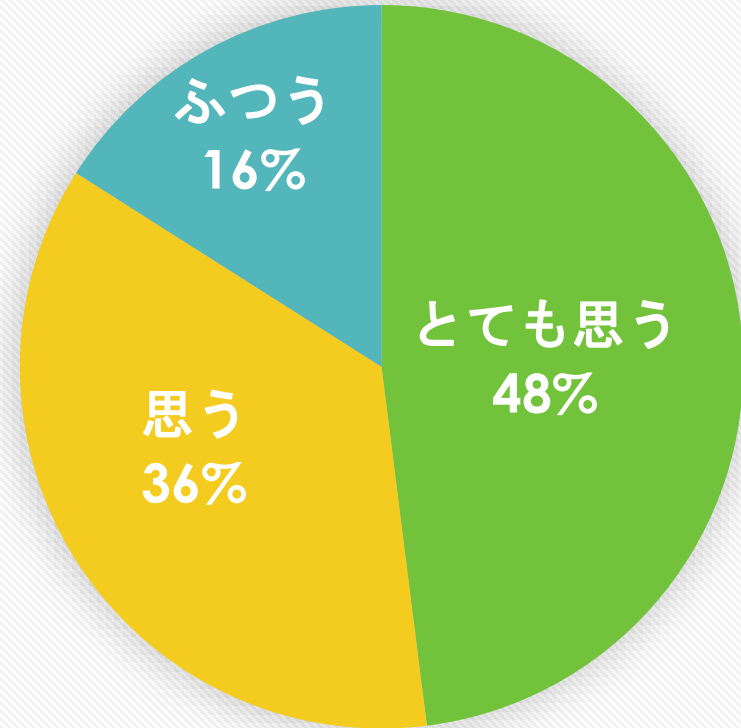
お子さんへの特性の理解が進みましたか？



92%の方がお子さんへの特性理解が進みました。子育てのコツは、子どもを理解することから始まると思います。子どもだけじゃなく、お母さんも一緒に頑張っています。



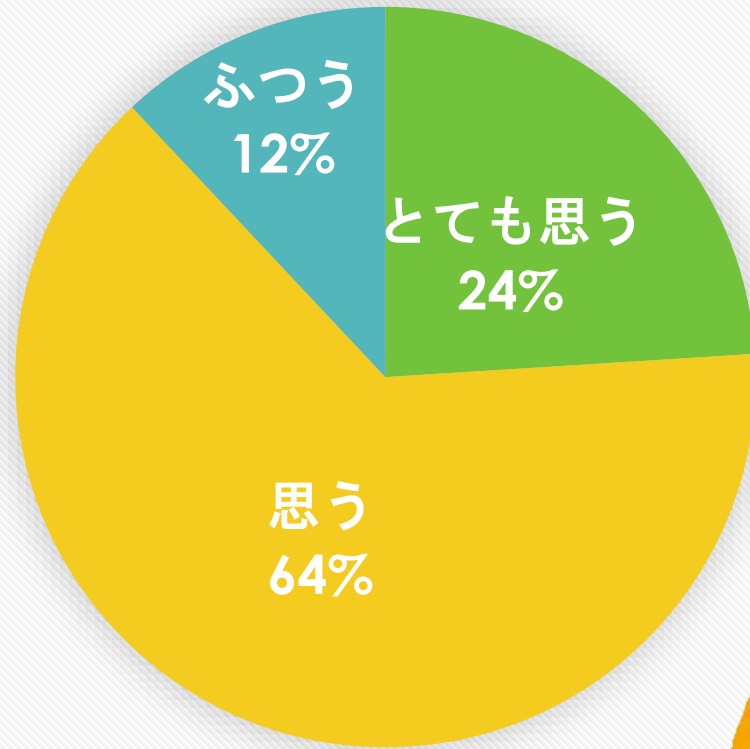
お子様は通うことを楽しみにしていますか？



84%のお子さんが楽しみにしていると答えました。昨年は69%だったので**15%**のアップになります。もっと『おもしろい』と感じれるように今年度は動画に力を入れる予定です。



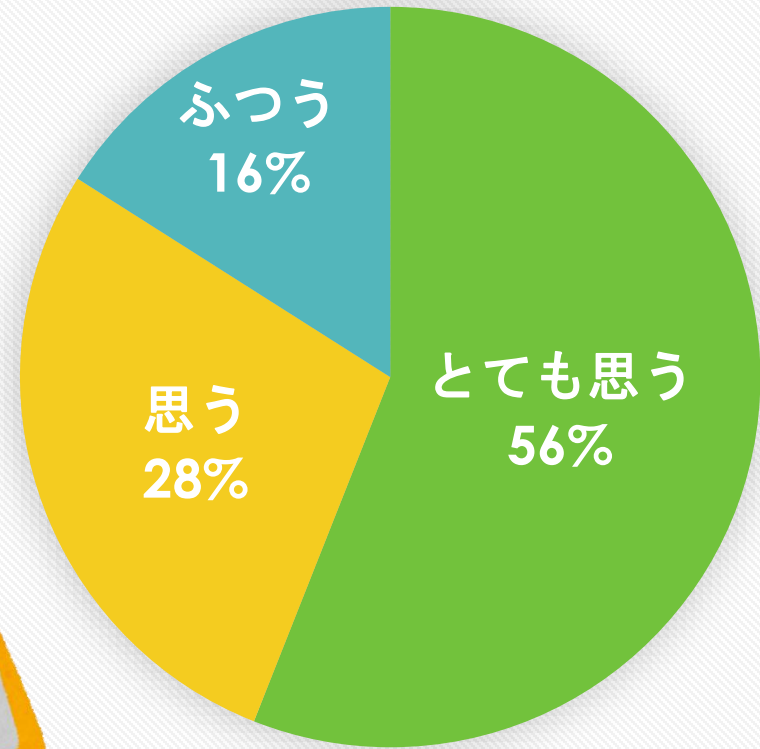
保護者の不安は改善されましたか？



88%の方が不安が改善されたとお答えでした。お母さんの不安は、お子さんの子育てにも悪影響です。今後もリフレッシュできる家族支援の仕組みを行政と構築していきます。



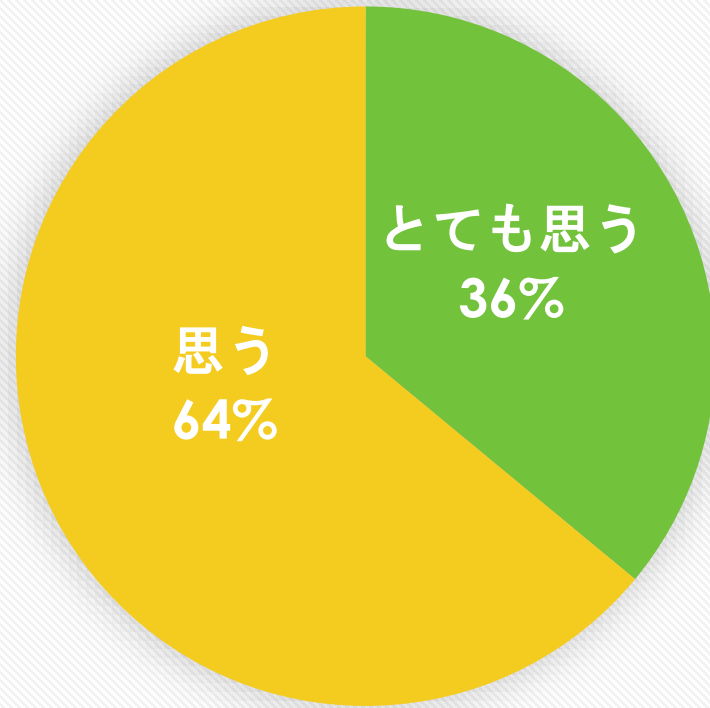
お子さんの発達は伸びましたか？



84%の方が発達が伸びたとお答えでした。どの子でも発達の伸びないことはないと思いますが、少しでも『できた』を増やせるように、日々サポートしていきます。



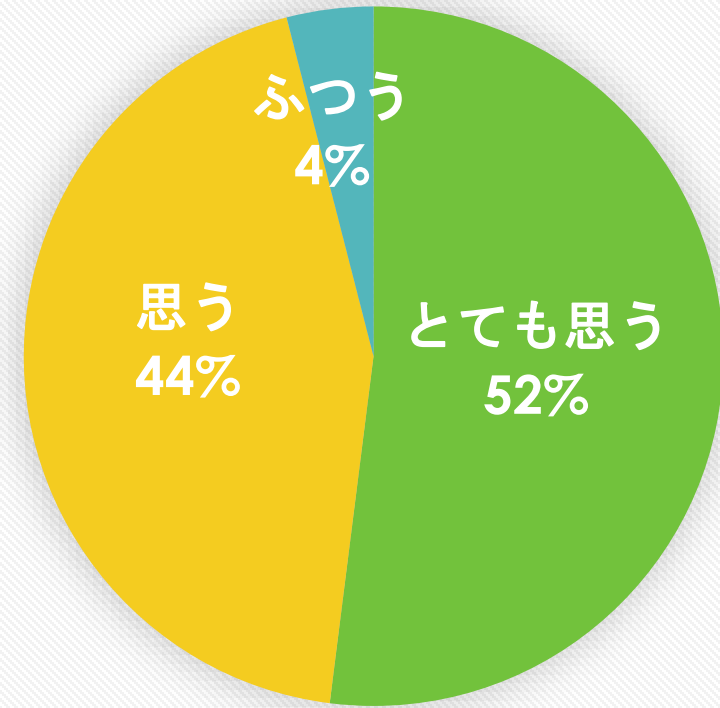
保護者同士の情報交換などの場があるか？



100%の方が場が設けられているとお答えでした。就学前では毎月療育中に茶話会がありますが、学齢期では療育中に設けることが出来ない代わりに、座談会や個別相談の場を設けています。



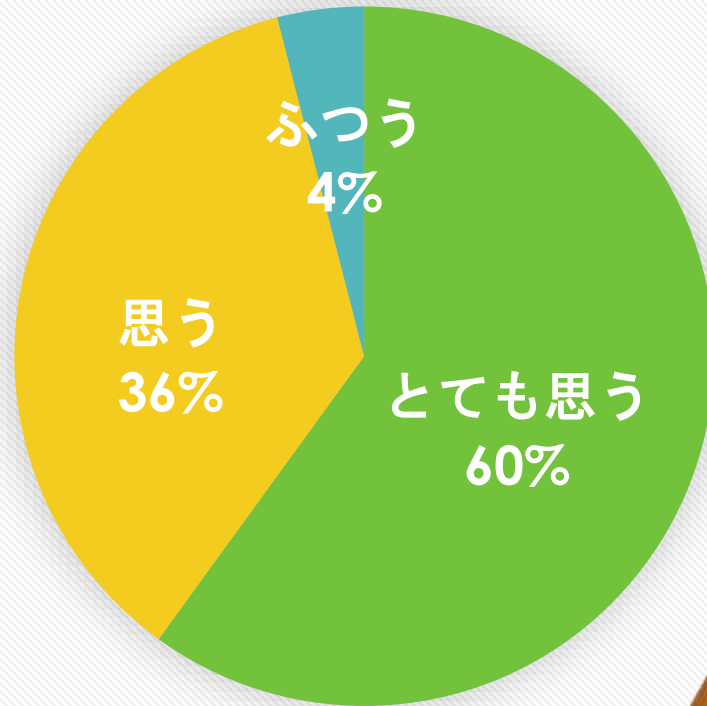
学習会などの情報をお知らせしてもらっているか？



96%の方が情報をもらえているとお答えでした。チラシでの情報提供以外に町の広報誌・当法人のHPやFacebookも随時更新しています。ぜひご覧ください。



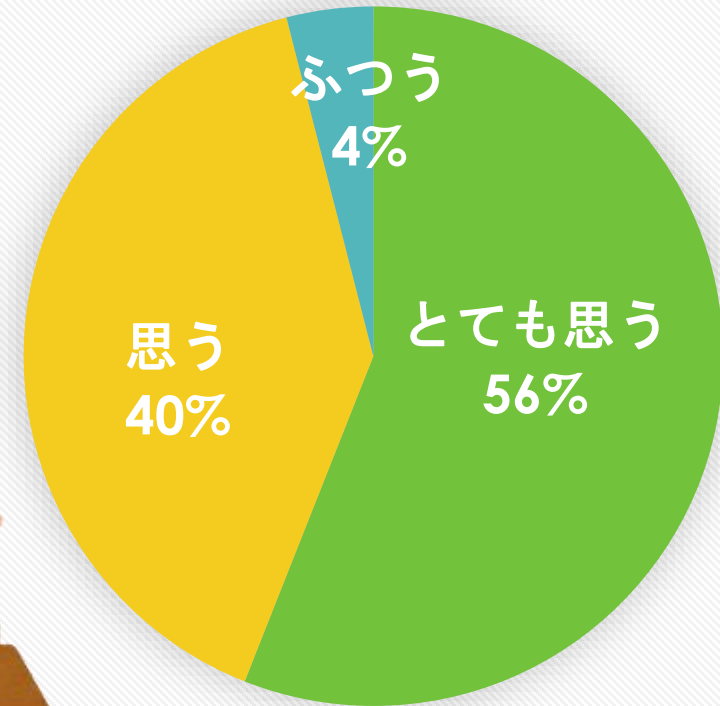
スタッフへ相談・アドバイスがもらえるか？



96%の方が相談やアドバイスがもらえるとお答えでした。療育には相談が付き物だと思います。集団療育で相談しにくい部分を個別でフォローしていく仕組みを継続していきます。



子育てに関する相談や助言がもらえているか？



96%の方が子育てに関する助言や相談ができるとお答えでした。子育ては孤独になりやすい部分があります。ちょっとしたことでも、気軽に聞ける利点があると思います。



感想・意見等を自由に書いてください。

- 自宅で行うと怒り泣いて行っているが、セッションでは分からないながら考えているので、これからも続けていけたらと思います。
- いつも子どもは通うのを楽しみにしています。色々工夫して頂いて療育の中身を飽きさせないし、子どもが楽しくできていると思います。
- 先生から見て本人のどんな問題点がどう変わってきたとか、どう対応すればいいと思って下さっているかをアドバイス欲しいです。
- 通わせて頂いている子どもはもちろん伸びましたし、毎回相談にもものって頂いて気持ちも楽になり、子どもの対応、困ったこだわりの対処方法も教えて頂いて感謝でいっぱいです。
- 個別では分からない時があればすぐに声をかけるのではなくもう少し考える時間があればいいかな？と思いました。いつも困った時などにアドバイスがもらえる環境なので、とても心強いです。

- Paka Pakaに通うことを本人もですが、親が非常に楽しみにしています。毎週我が子の成長や頑張りを目の当たりでき、先生方には感謝で一杯です。「この子の〇〇が心配」と相談するとすぐに動いて下さり、しかも結果に繋げて頂けるのが通えてよかったといつも家庭内で話しています。
- 小さな事の積み重ねですぐに結果は出ないけど長い目で見れば意味があると思っているので続けていきたいと思う。すぐに相談できる所と繋がっているのは心強いです。
- 年齢が大きくなるとともに、悩みの質が変わっていることもあり、思春期等への対応についてなどを知りたいなあと思いつつもいながらも相談するタイミングがつかめません。この年代の悩み事についての情報提供がもっとあればと思っています。
- 約1年が経ち、Paka Pakaに通わせて頂き始めた頃との違いにとてもうれしくありがたい気持ちで一杯です。正直“もしPaka Pakaに通っていなかったら今頃どうなったか...”と怖い気持ちでさえ抱きます。それほど感謝していますし、私たち家族にとってもなくてはならない場所です。



総括

○全体的に昨年度より高評価が多かったです。療育の分野は日進月歩で常に新しい研究がなされ、効果が出ています。今後もこのような高評価を維持できるようにスタッフ一同切磋琢磨していきたいと思えます。

一部の自由記述でもっと相談したいとの意見がありました。小集団ではクラス特性上相談しにくいですが、個別では1対1なので相談できる時間もあると思えます。もちろんスタッフが相談事を引き出させるように教育していくことは必要ですが、療育中に相談をしてはいけないわけではないので、気軽にお声がけ下さい。また、時間を取って担当や児発管が事業所や家庭で相談に出向くことは可能なので必要であれば担当にお伝え頂ければと思えます。

長い子育ての期間、保護者の方には『自分の子育て感と合う専門家と帆走する』ことが大事だと思います。

発達は必ずしも一定ではないのですし、家族だけでは孤独になってしまう場合もあります。時には一緒に走り、時には一緒に休む、保護者も子もよりよい育ちを続けるために自分が信頼できる専門家を味方に付けることが重要です。

今後もPaka Pakaに通われる方には、実際の療育を生活に応用できるように様々なサポートを提案していこうと思えます。

土肥